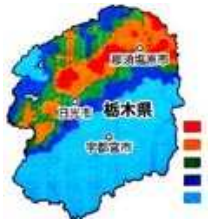
放射能から子どもを守り
１人の被ばく者も出さない

〈日光･放射能から子どもを守る会〉2012.04.27//no.27



赤10～30万,黄6～10万
緑3～6万、紺1～3万
水色～1万　ベクレル/㎡

地表面セシウム汚染地図
2011.08. 02現在換算値

県のモニタリング、市内１点の測定!
観光誘客に何億も使うなら
最先端の技術力で食品の安全･安心を!!

最近、『シイタケ』『タケノコ』の汚染が報じられ、何人もの人が農産物汚染に敏感になって、「知らないで食べていた」「県内の野菜が心配」「牛乳は?」などの声を聞きます。さらに、「直売所、家庭菜園の野菜は？」「検査は？」との不安です。

これは、いつも、後から汚染が報道されることへの不信感です。

⊛　＊　⊛

栃木県の農産物検査は、モニタリング調査で、初出荷時点(一部を除き)に各市町1点の検査です。毎日口にする米は、日光市内は、旧行政区ごと日光町、今市町、大沢村など9カ所です。淡水魚は、なぜか頭と内臓をとっての検査です。また、家畜類の内臓検査はしていません。「環境省からの指示がない」との返答です。モツは怖いです。

日光市内のJAかみつがは、唯一イチゴ、ニラ、アスパラを各生産農家が検査とのことですが結果を確認できません。直売所でも検査はなく、日光市も、市場でも、県のモニタリング検査で「安全」とのことです。

これで安全ですか。安心ですか。また、「検出せず」は汚染ゼロではありません。

⊛　＊　⊛

全ての農産物、食品は、簡易のベルトコンベアー測定器で検査し、放射性物質が検出された検体は、精密な検査をして測定値を公表すべきです。また、妊婦、幼児、若者へは、優先的に放射性物質ゼロを提供する環境が必要です。これが、安心につながり、たいへん怖い内部被ばくを防ぐことにつながります。なぜ、やらないのでしょうか。

❖❖来週、次号の発行は、連休につき休みます。No.28は、5月11日発行します❖❖
＊放射能から子どもを守るための小冊子準備。＊日光市の放射能に関連する開示文書から実情の整理。＊ライフワークの「モンゴルとの交流活動」をします。今後もよろしくお願いします。

風が吹くときは
マスクをしよう!!
布団干し、洗濯物は室内で

風の吹く日は地表の放射性物質をまきあげそれを吸い込み、内部被ばくの危険が高まります。布団･洗濯物に放射性物質が付いては困ります。チョッとの注意の心がけを！

日光市の該当するゾーンは？

❑チェルノブイリ･ゾーン　❑〈1999.ナスビット論文より〉

①　移住義務ゾーン	5mSv/年以上
②　移住権利ゾーン	1 mSv/年以上
③　放射能管理強化ゾーン	0.5 mSv/年以上

②移住を希望すれば資金など支援。
③厳重な放射能汚染対策を実施する地域。

❖年1mSv/時 0.114μSv/公衆被ばく限度基準/ICRP
*内部被ばく含まず、成人対象/妊婦、乳児など敏感無視

❑ 政府の放射能除染基準//毎時0.23μSv ❑
〈日常生活で8時間以上屋外活動禁止が前提、* など〉
❑栃木県原発崩壊前//0.038～0.044μSv/h❑

日光市放射能汚染分布

2011.10.03-12 調査/日光市
測定地上 50cm
マイクロシーベルト/以上～未満

0.1 未満	1ヶ所	0.2%
0.1～0.2	155ヶ所	28.8%
0.2～0.3	187ヶ所	34.8%
0.3～0.4	152ヶ所	28.3%
0.4～0.5	30ヶ所	5.6%
0.5～0.6	10ヶ所	1.9%
0.6～0.7	2ヶ所	0.4%
0.7～0.8	1ヶ所	0.2%

〈News〉日光市は「水」も「空気」も「食べ物」も安全でした〈日光観光安全宣言〉

〈空間線量/毎時/マイクロシーベルト=μSv/h〉

❖続!!中禅寺湖-ヒメマス169.8Bq/kg、ブラウントラウト156.4、ニジマス147.2放射性物質検出基準値超え〈04.21 下野〉。しかし、再度、「キャッチアンドリリースで来月解禁」！〈04.25 下野〉日光は放射能汚染でも安全アピール!　中禅寺湖(2011.10.18／栃木県)
底質セシウム計 153Bq/kg、湖畔土壌セシウム計 850 Bq/kg、空間線量 0.22μSv/h
❖22日、東照宮、輪王寺「栗石かえし」3000人が汗-伝統の音‥〈04.23 下野〉
子どもも参加して健康など無視の作業とは怖い。0.12～0.18μSv/h (日光市測定)
❖20日から水陸両用バス-川治ダム湖遊覧運行開始。〈04.21 下野〉
川治ダム貯水池-湖心〈02.28 栃木県〉湖畔土壌セシウム計 12800Bq/kg、0.40μSv/h
❖7月 24-25 日-氷上祭典-日光霧降アリーナで開催。霧降は 0.2～0.3μSv/h 以上
❖汚染基準値超〈栃木県〉/野生ワラビ-鹿沼〈04.20〉。干し柿-那須塩原産〈04.24〉
❖農林水産省-食品業界一部に、国の基準より厳しい独自基準に圧力〈04.22 下野〉

放射能は危険　放射能汚染地帯で生活続けるチエ

❑全食品、食材の検査が大事です。行政の責任でやるべきです。
基準値以下でも、特に、子ども、女性、若者には食べさせない。汚染ゼロを!
食べるものは、汚染されていない県、地域のものに心がけましょう。
同産地、同じ食品は食べ続けない。全ての放射線量測定をして安全が確認できない中では、汚染されるものを食べ続けないためのチエです。
❑うららかな春。花壇、家庭菜園、楽しみですが土は汚染されており、避けたいです。
もし、やるとすれば、手袋、マスクをしてください。終わった後は、よく手を洗い、うがいをしましょう。服や靴の土･ほこりなどを取ってください。
❑放射能の危険から子どもを守る//高い線量の場所には近づかない。マスクをする。
「保養」「一時避難」「疎開」「移住」など考える。相談体制を検討。行政の支援要求。

❖チラシ･バックナンバー見られます//PDF　http://atsugichild.web.fc2.com/

〈日光･放射能から子どもを守る会〉tel･0288･26･0130//nairamdal-1871@dream.jp

ドイツからみた日本

ドイツから「ふるさと日光へ」 Baum

私の住むカールスルーエは、旧西ドイツにあります。チェルノブイリ原発の爆発で放射性物質が飛散したときは、「一年間はここで育った食物は口にしてはいけない」と、国から禁止命令が出たそうです。ドイツ人は放射能の危険性について、たいへんよく理解しています。テレビでも福島の原発の特集は何度も放送されていますし、3月の事故当初からすぐに日本の風向きがインターネットで見られるようになっていました。

⊛　＊　⊛

ドイツ人は、「日本人は模範的な国民だ」と言います。「あんなに大きな事故があっても、騒ぐことも暴動を起こすこともしない、」「パニックになることもない。」「いつでも落ち着いて行動できる素晴らしい国民だ。」と。

褒められることはうれしいですし、国民性として合っている側面もあります。でも今回は少し違う気もします。危険性を知らされていなかっただけであって、危険だという認識がなかったのです。事故直後、何度も聞かされました。「ただちに健康に影響を及ぼすものではありません。」この言葉に、いかに大勢の国民が騙されたことでしょうか。

「ただちにって、じゃぁ、いつ影響が及ぼされるんですか？」と当たり前の質問をした勇気のある記者もいませんでした。

日光は残念ながら汚染させられてしまいました。でも今やられているビラ配りや、直接市民と話をしながら、汚染の実態、放射能の恐ろしさを正しく知り、外部被爆、内部被曝を最低限に抑えることはとても大事なことだと思います。

今回日本に帰ってみて、事の重大さに気づかされました。私はドイツであまりにも危険な日本の現状を見守っていましたが、いざ自分がその中に入ると、自分が過敏すぎるのではないかと疑ってしまうほど、日本は静かで平和でした。

あと2、3年後に、子供の甲状腺癌や白血病、突然死が急増することもなく、今と同じように平和な日本でいてほしいと強く感じました。

❑幼児、子どもなどは、日光市内に5年、10年‥住み続けると健康への危険が高まる no19
❑日光市内観光業者は、東電から損害賠償金56億6千万円受理 (03.05時点) no21
❑日光の線量値、3月9日からグ～ンと低下-文科省、高精度測定器-自動化？ no21
❑日光市放射能汚染分布(2012.02-03) アスファルト測定で平均線量24%減少と誤魔化し安全宣言？測定周辺の汚染は、測定値1.2倍の補正で0.23μSv/h以上は42%に no26

「原発」再稼働を許さない　脱原発１０００万人署名に協力ください!!

５年後、子どもと笑って過ごしていたいです♪
１５
隠していても、何もかわらない

○×市在住/仮名 ナナオ

那須の方の雨どい下≪50μSv≫って国に引き取ってもらいましょうよ！！！
おかしいですよ。

⊛　＊　⊛

那須も日光もかなりひどく汚染されたのは事実です。

事実は、事実として認めて、「臭いものにはふた」とか、「見て見ぬふり」とか、そういったことはやめて、事実をもっと全国に広めませんか？

わたしは、日光も那須も観光地であり、農家さんもいて、言いづらいこともあると思いますが、結局は、高線量をだまっているよりは、日本のみなさんに知ってもらって、いいアイデアをもらったり、助けてもらったりしたほうが、ひいては、日光や那須のためになると思います。

隠していても、何もかわらないし、事実は事実です。
もっと、大きな声で、線量高いことを日本のみなさんに知ってもらいましょうよ。
だめですかね。。。　〈また、次の機会に!〉

〈放射能の危険!〉見たり聞いたり話したり

❑ 直売所では変わらず売っている
周りの人を見ていると以前と同じで買う人も何も言わないし、大丈夫なんでしょう。検査もちゃんとやっているでしょう。

❑ なるべく西の県の野菜を買う
ちょっと急いでいるときは、1回くらいいいかって、直売所で買う時もあります。

❑ 子どもたちは先があるので･･･
少しでも食べるもの気をつけています。以前は、自分のところで食べるものは、つくっていたけど、やめました。

❑ 家庭菜園、当分つくるのをやめる
やめた方がいいと夫に言っています。

❑ 母親がつくっているので
黙って食べるようにしています。せっかくつくってくれているので、何とも言えません。小さい子がいれば考えちゃいます…

❑ 日光の野菜、栃木県産安全?
売っているものは、「安全だ」と言っていると聞くけど、本当に大丈夫?

❑ 子どもの食べるものは･･･
徹底して調べてほしいです。

❑ 子どもだけでも、本当に安全なもの
食べさせたいけど････

❑ 小さな子がいるので
インターネットで注文しています。

日光市は放射能汚染地帯！ 〈雨どい地上 1cm〉-3 ❑今市❑ (3～4月)

＊Aさん宅　毎時 8.514マイクロシーベルト 地上1m　0.405μSv/h
＊Bさん宅　0.652μSv/h　＊Cさん宅　0.646μSv/h